学校番号	T3015

令和８年度　工業科

教科	工業科	科目	自動車工学	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「工業 713 自動車工学２」（実教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

自動車と人との関わりや、自動車の原理、エンジンやシャシ等の自動車を構成する各要素について学習する。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
自動車のエンジン、シャシの各装置の発展的な整備ができることを念頭に、自動車の構造・機能に関する工学的な知識・技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
工学的な観点から行う判断や思考により、課題の解決方法を提示できる。
【学びに向かう力、人間性等】
発見した課題を意欲的に探究し、次の課題の解決を行う能力と姿勢を身に付ける。最終的に 3 級自動車整備士試験に合格できる力をつけることを目標とする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自動車および自動車を構成する各部分の基本的な構造・機能に関する技能を習得し、実際に活用できる能力と態度が身についている。	自動車および自動車を構成する各部分の基本的な構造・機能に関する知識や技術に課題等を見つけ、自ら思考・判断し、創意工夫して問題解決する能力を身につける。	自動車および自動車を構成する各部分の基本的な構造・機能に関する知識や技術に関心を持ち、意欲的に探究するとともに、学ぶ態度を身につける。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	自動車の構造性能	クラッチ 変速装置 駆動装置	a：整備士の試験問題で活用できているか。 b：各装置について関心を持つことができているか。 c:知識をもつことに、意欲的であるか。	課題プリント 整備士試験問題過去問考査	考査及び学習状況の観察	・提出物 ・学習状況の観察 ・自己評価
		駆動装置 前輪駆動式 後輪駆動式	a：整備士の試験問題で活用できているか。 b：駆動式の違いについて関心を持つことができているか。 c:知識をもつことに、意欲的であるか。	課題プリント 整備士試験問題過去問考査	考査及び学習状況の観察	・提出物 ・学習状況の観察 ・自己評価
後期		タイヤ	a：整備士の試験問題で活用できているか。 b：タイヤが受け持つ役割について関心を持つことができているか。 c:タイヤについて知識をもつことに、意欲的であるか。	課題プリント 整備士試験問題過去問考査	考査及び学習状況の観察	・提出物 ・学習状況の観察 ・自己評価
		懸架装置	a：整備士の試験問題で活用できているか。 b：懸架装置がもたらす走行安定性能ついて関心を持つことができているか。 c:懸架装置についての知識をもつことに、意欲的であるか。	課題プリント 整備士試験問題過去問考査	考査及び学習状況の観察	・提出物 ・学習状況の観察 ・自己評価

		ブレーキ装置	a: 整備士の試験問題で活用できているか。 b: ブレーキの重要性ついて関心を持つことができているか。 c:ブレーキについての知識をもつことに、意欲的であるか。	課題プリント 整備士試験問題過去問考査	考査及び学習状況の観察	・提出物 ・学習状況の観察 ・自己評価
		電気電子装置	a: 整備士の試験問題で活用できているか。 b: 現代の自動車電装ついて関心を持ち、これまでの歴史を理解しているか。 c:自動車電子デバイスの必要性を理解し、今後の発展について自らの考えを述べられるか。	課題プリント 整備士試験問題過去問考査	考査及び学習状況の観察	・提出物 ・学習状況の観察 ・自己評価
		潤滑油	a: 整備士の試験問題で活用できているか。 b: 潤滑油の必要性、重要性を理解し、種類による適性を判断し、適切な使用方法を判断できるか。 c:潤滑油の知識を得ることに意欲的であるか。	課題プリント 整備士試験問題過去問考査	考査及び学習状況の観察	・提出物 ・学習状況の観察 ・自己評価

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度